昭和62年度

神戸市社会人リーグ

昭和62年度神戸市社会人リーグは、4月5日から開催され、12月6日に無事終了した。

1部10チーム、2部19チーム、3部56チーム合計85チームによる約400試合を予定通り終了できたのは、公共グラウンドのほかに、富士電機、八代学院、川崎重工など企業、学校グラウンドの提供があったのと、各チーム責任者、社会人委員のご協力と努力のたまものと感謝しています。

1部では神戸市役所（A）が、出足でつまづいたものの以後順調に勝ち進み優勝した。

2部Aブロックは神鋼本社が川重発本を押さえて1部復帰を果たした。

2部Bブロックでは神戸高専が全勝で初の一部昇格をした。

3部ではタカラブネ、灘生協、御影クラブ、武陽クラブ、富士通テンの5チームがそれぞれのブロックの一位で、初の2部昇格となり、住友ゴムがCブロック一位で、2年ぶりに、2部へ復帰した。

昭和62年度神戸市社会人リーグ戦結果

1部　10チーム

順位	チーム名	市	A	B	ビ	双	須	同	ア	神	ユ	勝	分	負	勝点
1	神戸市役所	＼	△	○	○	○	○	○	○	○	○	8	1	0	17
2	神戸ＦＣＡ	△	＼	●	○	○	●	○	○	○	●	5	1	3	11
3	神戸ＦＣＢ	●	○	＼	△	○	●	●	○	○	○	5	1	3	11
4	ビートルズＡ	●	●	△	＼	●	△	○	○	○	○	4	2	3	10
5	双和クラブ	●	●	●	○	＼	○	○	○	●	○	5	0	4	10
6	須磨クラブ	●	○	○	△	●	＼	○	○	●	●	4	1	4	9
7	神大同好会	●	●	○	●	●	●	＼	●	○	○	3	0	6	6
8	アーセナル	●	●	●	●	●	●	○	＼	○	□	3	0	6	6
9	神高クラブ	●	●	●	●	○	○	●	●	＼	○	3	0	6	6
10	神ＦＣユース	●	○	●	●	●	○	●	■	●	＼	2	0	7	2

2部A　9チーム

順位	チーム名	鋼	発	長	菱	甲	灘	電	ス	マ	勝	分	負	勝点
1	神鋼本社	＼	○	○	○	○	○	●	○	●	7	0	1	14
2	川重発本	●	＼	○	○	○	○	●	○	□	6	0	2	12
3	長田クラブ	●	●	＼	○	△	○	○	○	○	5	1	2	11
4	三菱電機	●	○	●	＼	○	△	●	○	○	4	1	3	9
5	甲山ＦＣ	●	●	△	●	＼	○	○	△	○	3	2	3	8
6	灘ＦＣＡ	●	●	●	△	●	＼	○	○	○	3	1	4	7
7	関電神戸	●	●	●	○	●	●	＼	○	○	3	0	5	6
8	スポーツマン	○	●	●	●	△	●	●	＼	●	1	1	6	3
9	マックエルフ	●	■	●	●	●	●	●	○	＼	1	0	7	0

2部B　10チーム

順位	チーム名	専	K	六	ス	オ	赤	稅	鼎	ド	市	勝	分	敗	勝点
1	神戸高専	＼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	0	0	18
2	ＫＲ＆Ａ	●	＼	△	○	●	○	○	○	○	○	5	1	3	11
3	六甲ヒルケル	●	△	＼	○	○	△	□	○	■	○	5	2	2	10
4	スワローＦＣ	●	●	●	＼	○	△	○	△	△	○	3	3	3	9
5	オフサイド	●	○	●	●	＼	○	■	○	○	○	5	0	4	8
6	赤塚山ＦＣ	●	○	△	△	●	＼	△	○	■	○	3	3	3	7
7	神戸稅関	●	●	■	●	□	△	＼	○	○	○	4	1	4	7
8	兵庫県庁	●	●	●	△	●	●	●	＼	○	○	2	1	6	5
9	ドクターズ	●	●	□	△	●	□	●	●	＼	●	2	1	6	5
10	市役所Ｂ	●	●	●	●	●	●	●	●	○	＼	1	0	8	2

3部A　8チーム

順位	チーム名	タ	板	朝	御	N	K	白	八	三	勝	分	敗
1	タカラブネ	＼	△	●	□	○	○	○	□	5	1	1	11
2	板宿ＦＣ	△	＼	□	●	○	○	○	○	5	1	1	11
3	朝銀兵庫			＼									
4	御影工Ｊｒ	○	■	○	＼	●	○	○	○	5	0	2	8
5	ＮＴＴ神戸	●	●	○	●	＼	○	△	○	3	1	3	7
6	ＫＫＳＦＣ	●	●	○	●	○	＼	○	△	3	1	3	7
7	白鶴	●	●	●	■	△	●	＼	○	1	1	5	1
8	八代学院ク	■	●	●	●	●	○	●	＼	1	0	6	0

3部B　9チーム

順位	チーム名	海	星	富	育	北	ア	シ	な	三	勝	分	敗	勝点
1	灘生協	＼	○	○	○	●	○	○	○	□	7	0	1	14
2	星陵クラブ	●	＼	○	○	□	○	○	○	○	7	0	1	14
3	富士電機	●	●	＼	△	△	△	○	○	○	3	3	2	9
4	育英クラブ	●	●	△	＼	○	●	○	□	●	3	1	4	7
5	北須磨ク	○	■	△	●	＼	□	△	△	○	3	3	2	7
6	アパッチＢ	●	●	△	○	■	＼	△	○	○	3	2	3	6
7	シンエー	●	●	●	●	△	△	＼	●	○	1	2	5	4
8	ＦＣなかよし	●	●	●	■	△	●	○	＼	△	1	2	5	2
9	三星堂	■	●	●	○	●	●	●	△	＼	1	1	6	1

3部C　9チーム

順位	3部C	住	鈴	重	鶴	ガ	I	陽	灘	回	勝	分	負	勝点
1	住友ゴム	＼	○	△	○	○	○	○	△	○	6	2	0	14
2	鈴高ＯＢＢ	●	＼	○	○	△	○	○	○	□	6	1	1	13
3	川重神戸	△	●	＼	○	△	●	○	○	○	4	2	2	10
4	鶴甲１丁目	●	●	●	＼	○	□	○	○	○	5	0	3	10
5	ガラクターズ	●	△	△	●	＼	○	△	○	○	3	3	2	9
6	ＩＢＦＣ	●	●	○	■	●	＼	○	○	○	4	0	4	6
7	太陽神戸	●	●	●	●	△	●	＼	○	○	2	1	5	5
8	灘ＦＣＢ	△	●	●	●	●	●	●	＼	○	1	1	6	3
9	大森回漕店	●	■	●	●	●	●	●	●	＼	0	0	8	-2

3部D　10チーム

順位	3部D	御	菱	あ	エ	神	影	北	口	是	阪	勝	分	敗	勝点
1	御影クラブ	＼	○	△	○	○	○	○	○	○	○	8	1	0	17
2	三菱ＦＣ	●	＼	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0	1	16
3	あしかびＦＣ	△	●	＼	●	□	●	○	○	○	□	5	1	3	11
4	エアーブレーキ	●	●	○	＼	●	△	●	○	○	○	4	1	4	9
5	神戸ＦＣＤ	●	●	■	○	＼	●	○	○	○	○	5	0	4	8
6	御影工ＯＢ	●	●	○	△	○	＼	△	○	■	○	4	2	3	8
7	神戸北ク	●	●	●	○	●	△	＼	●	○	○	3	1	5	7
8	ロジエ	●	●	●	●	●	●	○	＼	○	○	3	0	6	6
9	是則運輸	●	●	●	●	●	□	●	●	＼	●	1	0	8	2
10	阪神ＥＦＣ	●	●	■	●	●	●	●	●	○	＼	1	0	8	0

県協会技術講習会

兵庫県サッカー協会の技術指導講習会が、12月26日に掘井美晴氏（ヤンマーコーチ、日本協会技術委員ユース担当）を招いて神戸市総合運動公園ユニバー記念競技場補助グラウンドにおいて実施された。

今回のテーマは「ＦＷの攻撃と守備の戦術」で、講義と実技を行ったが、3対3のグループ戦術での守りのマーク、カバーの原則の指導などは、今の兵庫県の高校サッカーの選手にとって最も大切な問題であり、また、一番不足している面であるので、今回教えられたことが生かされてくれば、兵庫県の高校サッカーのレベルアップにつながるものと考えられる。

今回の講習会に参加した人達は、高校の先生方30名、Ｊ．Ｆ．Ａ．リーダー10名（高校の先生を含まず）、その他3名の計43名であった。

なお、高校の先生方は、本年8月に行われる全国高校総体の指導力向上を目的として、Ｊ．Ｆ．Ａ．リーダーは、2年に1回の研修のために参加していただいたのだが、Ｊ．Ｆ．Ａ．リーダーの方々で、古い人達のなかには住所が変更になっていて連絡不能の場合が多かったので、今後のＪ．Ｆ．Ａ．リーダー研修会などへの参加を希望されるメンバーの方々は連絡先をお知らせ願いたい。

審判委員会よりお知らせ…No.7

▶講習会・研修会

主に、少年の指導者を対象に、2月に行われるライオンズ杯の試合を利用し、審判講習会・研修会（実技含む）を行います。詳細については、各少年団・クラブに対して少年委員会を通じてお知らせしますので、ぜひご参加下さい。

また、3月中に、4級資格取得のための新規講習会ならびに有資格者のための研修会を行う予定です。特に、社会人関係で受講が義務づけられている方は、受講もれのないようご注意下さい。

▶ルール

～ルールをめぐって～④

第3条　競技者の数（その2）

前号では、改正された条文について御紹介しました。競技者の数に関する規定では、よく次のような事項が話題になります。

①試合は何人で成立するか。

もちろん、市社会人リーグのように、試合開始時の人数に規定がある場合もありますが、それでも、負傷や主審から退場を命ぜられたりして、試合途中で人数が減ることがあります。原因が何であるかにかかわらず、片方のチームが**6名**しかいなくなったら（7名はＯＫ）その時点で試合は**無効**となります。（人数の足りない方が敗けになるわけではありません。）

②ゴールキーパーなしで試合が行えるか。

ルールには、「1チームのうち1人はゴールキーパーとする」と規定されています。もちろん、ゴールキーパーがペナルティエリアを出て、フィールドプレーヤーと同じようにプレーすることは差し支えありませんが、1チームのうち1人は、自陣のペナルティエリア内で手を使ってボールを扱う権利を有しているわけです。

逆にいえば、主審をするときには、ゴールキーパーが負傷してプレーが十分できないと判断したら、慎重に対応しなくてはいけません。フィールドプレーヤーが負傷した時のように、ゴールキーパーをフィールド外に運び出してしまって、手当を受ける間ゴールキーパーなしで試合を続行させるというのは、ルールの精神に沿った試合運営とはいえません。

神戸市社会人運営会議予定

次回　2月17日㈭

3月10日、17日。18時30分から**神戸市立勤労会館4階会議室**。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

新規チーム受付　3月10日。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒650 神戸市中央区八幡通2－1－10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753

なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。

本紙は右記の店にもあります

有宏スポーツ
東灘区御影本町4丁目11-9　☎078(412)2601
阪神御影駅南側西へ30m

塩谷スポーツ
兵庫区大開通7丁目5-26　☎078(576)0870
高速大開駅東

MEN'S SHOP MAC
三宮センター街店　☎078(391)0895
プレザーショップ、トーアロード店　☎078(391)0896
ドルチェ・マック、センター街店　☎078(332)0141

ヤノ運動用品
本店　中央区三宮町3-8-1　☎078(391)1121
ファイブ店　中央区三宮町2-7-8　☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

スメラ
湊川店　湊川プラザ2階　☎078(511)2234
鈴蘭台店　ダイエー西側　☎078(592)0470

加茂 トアロード店
中央区三宮町3－8－8
ＪＲ元町駅南側東へ100m　☎078(392)0234

サッカーショップ ＰＫＦ
中央区下山手通3丁目3-10　☎078(332)5519

ワールドスポーツ
東灘区深江北町4丁目7－3　☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

Jucheim's
Für große und kleine Feinschmecker
Kabe-Frankfurt am Main
Seit 1921
ユーハイム

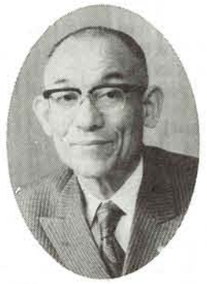
月刊
神戸のサッカー

1988 **1月号**

発行所　神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651　☎(078)232-0753
発行人および編集人　一北　四郎
神戸市灘区上野通6丁目3－12
〒657　☎(078)861-3100

毎月1回10日発行 購読料1部50円

サッカー王国再建へ日々たゆまぬ努力を



ごあいさつ

神戸市サッカー協会
会長　河本　春男

新年おめでとうございます。ますますご健勝にて輝かしい新春を迎えられましたことを、まずもってお祝い申し上げます。

昨年中は世の中が複雑多岐にわたり、教育界も経済界も政界も、あわただしい雰囲気の中で過ぎましたが、国際的に見て、日本は恵まれた豊かな中に年を送ることが出来まして、ほんとうに感謝せねばならないと思います。

サッカーにおいては、オリンピック出場権を賭けての一戦を失ったことは、いかにも残念なことでしたが、やはり実力の差として謙虚に反省し、捲土重来（けんどちょうらい）を期するより外に道はありません。兵庫のサッカーも全く同様であります。幸い県下のサッカー熱は高まり、底辺は大辺拡がりつつあります。この勢いを一段と高め、21世紀を目指してサッカー王国兵庫の再来を実現したいものであります。そのためには、指導者がどの学校にも、どの市区町村にもおられて、熱心に指導して下さることを願う者であります。既に指導者のおられる所では基礎技術をしっかり身につけさせつつ、試合の場数を増やすようにしていただきたい。そして、練習試合といえども闘志をみなぎらせて戦うように指導していただきたいのであります。

日本人はフェアプレーを重ずる余り、どうも闘志に欠けています。日本代表チームでもそれを感じます。親善友好ということは、むろん大切なことですが、それは常日頃の心がけであって戦いは違います。今日は、日本全国いずこもサッカーのレベルは上って来ました。先般の高校サッカーでもラグビーにおいても都会チームよりも地方の九州や東北などに強いチームが出現しています。優れた指導者がおられることも大きい理由ですが、闘志の相違ではないかと愚考する次第であります。

今年も皆さんと共にこの一年、サッカーの普及と向上に及ばずながら力を尽したいと思います。重ねて申し上げますが、サッカー王国兵庫の実現に努力を継続して参りたいと存じますので、何卒よろしくご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

皆様の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。

昭和63年　新春

大切な基礎技術。そして闘志あふれるプレーを！

62年度 市少年リーグ優勝神戸ＦＣボーイズＡ　写真提供　富士信男

62年度神戸市少年リーグ　神戸ＦＣボーイズＡ久々の優勝

昭和62年度神戸市少年リーグは12月30日、神戸中央球技場で1部の決勝、3位決定戦が行われ、神戸ＦＣボーイズＡが優勝し幕を閉じた。

少年リーグは年齢と性別で1部（男子6年生以下上級）、2部（男子6年生以下ＡリーグとＢリーグ）、3部（男子4年生以下ＡリーグとＢリーグ）、4部（女子6年生以下）、5部（女子4年生以下）に分かれ、4月から7月までは東、中、西、北の4地区に分かれて前期リーグを、9月から12月までは各地区の順位による全市大会を行った。1部の決勝は例年、天皇杯準決勝の前座試合として、あこがれの神戸中央球技場で行われ、そのあと1部から5部までの表彰式が行われた。

今年度のリーグは昨年度より3団体増え45団体、チーム数は18チーム増え236チームのマンモスリーグとなった。特に西地区（須磨区、垂水区、西区）の人口増加に伴うチーム増はすでにリーグ運営に支障をきたすほどになっている。また2年目を迎えた勝敗よりもサッカーの楽しみを味わう「Ｂリーグ」も好評で盛大に行われた。

年を追うごとにチーム数は増え、少年サッカー人口は増加の一途であるが、それに伴うグラウンド確保が悩みである。公営の施設にも限りがあり頼みは学校施設だが、小学校のグラウンドは管理上いつでも使える施設は少ない。その上、雨が降ると使用できないため思う通りに利用できないのが実情である。高校の定期試験の間に限って使用させてもらえる学校もあり、今のところ小学生の試合を高校に協力してもらっている地区も多い。神戸のサッカーの底辺をささえる少年サッカーのために各方面のご協力を賜わりたい。

▷**1部決勝**　（12月30日、神戸中央）

神戸ＦＣ　3（1－0／2－0）0　東灘ＳＣ

神戸の少年サッカーの古豪同士が久しぶりに激突した。過去最多優勝回数6回を誇る東灘に対し、4回の優勝で追っている神戸ＦＣ。東灘は6年ぶり、神戸ＦＣも4年ぶりの決勝進出とややこの3～4年中地区、西地区に押され気味だった勢力を再び東地区が盛り返した。

開始からパスをうまくつなぎ押し気味に展開した神戸ＦＣは5分に左サイドをオーバーラップしたＤＦの清が中に折り返し、こぼれたところを小菊が詰め先制した。後半7分には左ＣＫから三井が決め2点目、16分にも小菊のドリブルから酒井が決め勝利を決定づけた。一方東灘はトップの藤田にボールがつながらず苦戦、チャンスをつくることができなかった。神戸ＦＣは5年ぶり5回目の優勝。

▷**1部3位決定戦**　（12月30日、神戸中央）

垂水ＳＳ東舞子　1（1－0／0－0）0　多井畑ＳＣ

西地区同士の3位決定戦は、垂水ＳＳ東舞子が前半和多田の奪った先取点を守りきって3位となった。

神戸で天皇杯準決勝
読売　ＰＫで古河を下す

▷**天皇杯準決勝**（12月30日、神戸中央球技場）

読売クラブ　0（0－0／0－0／延長／0－0／0－0）0　古河電工

ＰＫ　4－2

天皇杯準決勝は12月30日神戸中央球技場で行われ、読売クラブが古河電工を破り決勝戦進出を決めた。読売は準々決勝で本田技研をＰＫ戦で下しての進出、古河は日産をこれもＰＫ戦で下して準決勝に駒を進めた。

二連覇を狙う個人技集団の読売、古河の奥寺のプレーを一目見ようと多くのファンが見守る中試合が始まった。

前半は読売ペースで試合が進んだ。中盤のラモスを中心にゲームを組み立てチャンスをつくるが、古河の早いチェックと激しい守りで得点に結びつかなかった。後半に入っても両者決め手を欠き、読売は戸塚にかえて若武者武田を投入、リズムを変えようとしたが実らず延長戦に突入した。延長戦に入っても両者ついに得点することができずＰＫ戦となった。読売は4人が決めたが、古河は金子、永井がはずし読売が決勝進出を決めた。

兵庫県中学生選手権大会　歌敷山中学校 初優勝

第21回兵庫県中学生選手権大会は11月1日から22日まで、ポートアイランド球技場、荒牧中学校（伊丹）、灘中学校（姫路）、六甲中学校、神戸ユニバーシアード競技場サブ、同球技場、中央球技場で、各地区の代表32チームによって行われた。最終日の22日は中央球技場で、歌敷山（神戸）と御原（淡路）の決勝が行われ、歌敷山が1対0で勝ち、初の優勝を遂げた。

▷決　勝（11月22日、神戸中央）

歌敷山中　1　{1－0 / 0－0}　0　御原中

〔評〕　ゲームは前半、御原が速い縦パスで歌敷山陣内に攻め込み、ゲームの主導権を握った。しかし、先取点を取ったのは歌敷山であった。13分、御原がフリーキックからのチャンスを逃したあと、歌敷山ＭＦ山口の左からのセンターリングを、タイミングよくニアサイドにつめたセンターフォワード前田がヘッドで合わせて決めた。

後半1点を追う御原が激しく攻め立て再三シュートを放ったが、ゴールを決めるにはいたらなかった。

歌敷山は全員がよくまとまったチームで、守るべき時にはよく耐え、攻撃ではＦＷがよいポジションからボールにからんで、チャンスを効率よくものにしていた。

今大会、予選から8試合無失点という快挙は見事であった。

第21回　兵庫県中学生選手権大会　結果

兵庫県高校選手権大会　決勝戦評

▷決　勝（11月22日、神戸中央）

滝川第二高　3　{0－0 / 3－0}　0　福崎高

〔評〕　総体決勝と同じ組み合わせとなり、福崎、滝川第二にとって全国大会をかけての2度目のチャレンジとなった。

立ち上がり福崎、ロングパスをつなぎ意欲的な動きでや、優勢にゲームを進める。一方滝川は得意のショートパスとドリブルで攻めようとするが、スターティングメンバーにゲームメーカーである藤田を欠き苦しむ。しかし、15分過ぎから福崎ＤＦのマークが甘くなり、オープンからチャンスをつくりだした。又、30分に藤田を投入して決定的なチャンスをつくるが、福崎ＧＫ、ＤＦの好守でゴールを割ることが出来ずに前半を終了した。

後半1分、泉がドリブルで持ち込みするどいシュート、福崎ＧＫのはじいたボールをよくつめた藤田がシュートを決めて待望の先取点をあげた。その後14分、木村勝の右サイドからのセンタリングを牧野がヘッドして2点目、36分にも泉のシュートを福崎ＧＫがはじくところを木村勝がシュートして3点目をうばってとどめをさした。

個人技、パスワークに勝る滝川に対して、福崎よく健闘したが次第に切り崩されて、またもや総体と同じく敗者となった。3度目を期待したい。　　大会技術委員長　山下隆生

【滝二】		【福崎】
12 山田	GK	1 長尾
4 灰原	DF	2 森
14 小世	DF	3 清水
2 木村晴	DF	4 井川
5 木村秀	MF	5 高谷
16 泉	MF	6 和田
10 平井	MF	7 本脇
17 呉山	FW	8 福山
7 木村勝	FW	9 新谷
9 牧野	FW	10 小林
11 野内	FW	11 大野

▷スペシャル・プレヤー

▷滝川第二　藤田、牧野、小世、泉

福　崎　長尾、小林

▷得点者【滝】

後半1分　藤田

〃 14分　牧野

〃 36分　木村勝

▷交　替【滝】

30分　藤田（17）

59分　広本（4）

73分　沢（10）

【福】

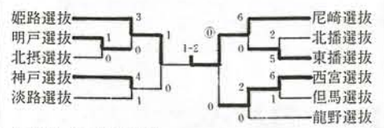
71分　福永（9）

71分　川場（8）

中学生選抜大会

兵庫県中学生選抜大会兼関西大会予選は11月23日と29日、尼崎市大庄東中と明倫中で、県下11支部代表が参加して開催された。決勝は準決勝で西宮選抜を0対0、延長、ＰＫ戦のすえ降した尼崎選抜とおなじく準決勝で神戸選抜に1対0と辛勝した姫路選抜とのあいだで争われ、尼崎選抜が2対1で姫路選抜を破って優勝した。

兵庫県中学生サッカー選抜大会　結果



▷決勝（11月29日）

尼崎選抜　2　{1－1 / 1－0}　1　姫路選抜

神戸市中学選抜チームは毎年、市内各中学校の代表選手のなかから数回の選考会をかさねて、学年ごとに20～25名程度のメンバーでチーム編成を行っています。

チーム編成の目的は、単独チームではなかなか経験のできない他府県チームとの試合や高校生との合同練習会を通して、個人の技術戦術の向上はもちろんのこと、神戸市代表選手としての又、将来良きサッカーマンとなるための態度、礼節を身につけることにあります。

そのおもな活動は2年生選抜の正月清水遠征に始まり、3年生選抜では8月の神戸ジュニア・サマー・フェスティバル、9月の神戸、広島、岡山定期戦。11月の兵庫県中学選抜大会への出場と、年に4回行われる中高合同練習会への参加です。

年ごとにその活動内容も充実して行き、61年度は兵庫県選抜大会で初優勝し、関西大会では、3位となりました。また62年度は関係各位のご協力のおかげをもちまして、はじめての韓国遠征を実現することができました。

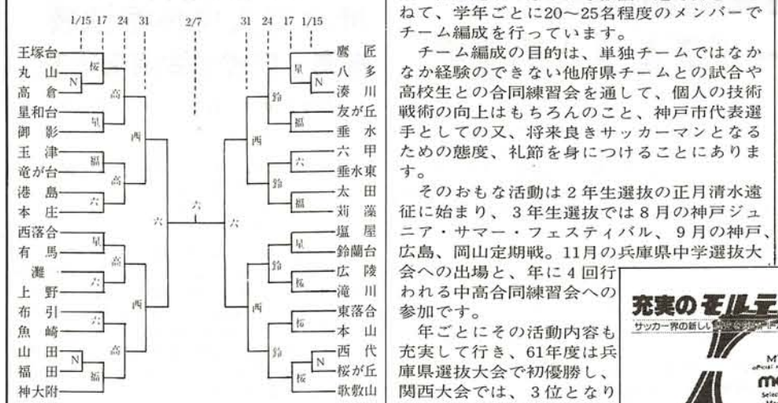
今後とも、神戸市中学選抜のより一層の充実のためよろしくご協力、ご声援をお願いいたします。

中学委員長　川並浩司

神戸市中学新人大会組合せ

第38回神戸市中学新人大会は1月15日から2月7日まで下記の組み合わせで行われる。

第38回　神戸市中学新人大会　組合せ



○会場　1/15　灘　　1/17　六甲、桜が丘

星和台、福田　　1/24　鈴蘭台、高倉

1/31　西落合　　2/7　準決勝、決勝、六甲

○試合時間は25分―5分―25分とし同点の場合は準決勝まではＰＫ戦にて決する。

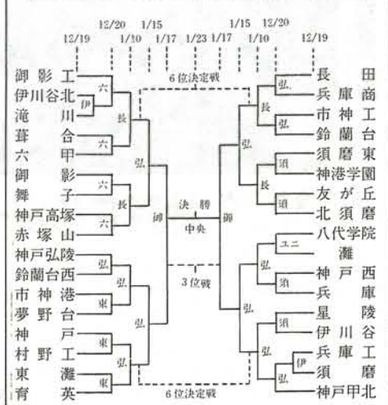
決勝戦は5分―5分の延長戦を2回まで行い、尚決しないときは引き分けとする。

県大会出場校はＰＫにて決する。

神戸市高校新人戦始まる

昭和62年度神戸市高校新人大会は12月19日に開始された。1月23日まで、市内8会場で34チームによって行われる。上位6チームと滝川第二は県大会に出場する。

昭和62年度　神戸市高校新人大会　組合せ



充実のモルテン Tango
サッカー界の新しい夢を乗せ、パワーあふれるボール
molten
株式会社 モルテン
広島／東京／大阪／名古屋／福岡／札幌

日本サッカーにルネサンスは起こるか？（34）

枚方ＦＣ　近江　達

この連載は、雑誌サッカー・ジャーナルに連載されている枚方ＦＣの指導者・近江達氏の随想をサッカー・ジャーナルのご好意で連載しております。

「日本サッカーの発展のためにはルネサンスにも匹敵する人間性の解放が必要であると、近江氏はいうが……。

セオリー倒れの模倣学習サッカー

外人は、観衆もコーチも国も気にしないから上らない。日本人のように責任だの、コーチの指令だのも考えない。

――――ホワイティング

わが国のスポーツ界には、フォームやパターンにうるさくて、セオリーに反することを許さない伝統があるが、欧米選手たちはそんなことは眼中になく、ひたすら勝つためにプレーする。セオリーも知識も、利用こそすれ、決してそれに頼りすぎることはない。まして縛られることなど全くない。これは、ただ単に両者のサッカーの性格だけでなく、発展性るも左右してきい重要な相違点のように思われる。

勝つために、自分たちがもっているすべての技術能力をできるだけ有効に活用し、ありったけの手を使って、あるときは真正面から相手を叩き伏せようとし、あるときは逆をつく。隙がなければ、だましたり何とかして崩しチャンスを作り出して破ろうと工夫する。

セオリーとの関係はと言うと、結果的にそれがセオリーにかなっていることもあれば、反していることもある。セオリーを逆手にとってセオリーどおりに来る相手の裏をかくこともあれば、そこから新たなセオリーが生まれることもあると、いった調子である。

要するに、そのつど自分の頭脳をフル回転させて勝利につながるベストと思われるプレーをしようとする。それが彼らの戦い方の基本姿勢である。

わが国はそうでない。スポーツが教育の一環であるためか、セオリーどおりにしないといけないという意識がとても強くて、ややもすると、勝つためよりもむしろ、セオリーやパターンを守ることの方が目的のようになりがちである。

そのくせ勝ちたい気持ちは人一倍強いと来ているのだから妙な話だが、指導者のセオリーにのっとった指令どおり、正しいプレー、正しいサッカーだけをするように、長年きびしく仕込まれ、しつけられると、たいていの選手は自然にそうなってしまうかも知れない。

プロは定石なんて知らない？

このセオリー・パターン主義教育の弊害は、現役よりもむしろＯＢサッカーの方でよくわかる。近年ＯＢサッカーが盛んである。私がときどき仲間に入れてもらう近所のチームは、ほとんど素人集団なので、相手が大学や高校での経験者だと、経験からいくと問題にならない。試合前の練習を見ていると、これは巧い。少なくとも4、5点はあく。試合にならないのじゃないか、などと心配になる。ところが実際、試合してみると、結構いい勝負になることが多い。

一人ひより比べると段ちがいなのに不思議なことだが、それは、経験者たちが、もう走れないし、技術も落ちているのに、現役時代のパターンどおりにプレーして得点してやろうと力むため、フリーでさえかなりミスしてくれるお陰である。

相手は素人なのだから、何もそんなことをしなくても、落ち着いて逆々とついていけば何点でも取れるのに、それができない。長年鍛えこまれて、サッカーとはこうするものだと身体に滲みこんでいるために、「わかっちゃいるけど、やめられない」のである。

そこへいくと素人たちはセオリーなど知らないし、パターンなんて出来っこないので、行き当たりバッタリで、何とかして勝ってやろうと、それなりに頭を働かせてプレーする。下手でもそれだけで意外に善戦できるし、たまには経験者に勝つことさえあるのだからやめられない。

経験者が走れなくなってしまえば、素人と互角というのでは、わが国のサッカーなんて本当にタカが知れているわけで、この人たちは一体何のために長年鍛えられ、何を身につけてきたのだろうかと、考えさせられる。

もともとセオリーは経験から生れたものであり、そのうちの普遍性のあるものが教育に用いられるのである。だから、何も格別優秀な選手でなくても、ある程度の素質と知能さえあれば、たとえセオリーを知らなくても、経験を積めば自然にセオリーにかなったプレーができるようになるものである。また、自分流のセオリーを編み出したって構わない。

碁や将棋では定石というのがあるが、プロいわく、「定石ではこうだから」と定石をお手本にして打つのは素人であって、プロはそんなことはしない。そのつど、自分自身の頭で考え決断して打つ。だからプロは定石なんて知らない。プロがやったのが定石になるのだそうである。

ゲームである以上この原理はサッカーでも同じにちがいなく、その点からいっても、ユベントスはまさしくプロである。

私は何もセオリー不要と言っているのではない。むろん、セオリーは知っておくできだが、それに縛られたり、振り回されたりしてはいけない。何のためのセオリーか、というごく基本的なことがしっかりわかってないようでは困る、と言いたいのである。

技術を評価してくれない国

わが国は技術に対する評価の低い国である。でも決して技術に無関心というわけではない。技術がもたらしてくれる恩恵、たとえば便利さ、快適さから、金儲けにつながるかどうかといったことにはむしろ敏感だし、結構好奇心も強く新しいもの好きで、プロは事業に利用できそうなものをたえず探しており、そういう意味合いでの技術の必要性なら十分すぎるほどわきまえている。

ゴールの喜びは子供の夢　　写真提供　冨士信男氏

だが技術評価となると、これは全く別問題で、作品とか製品、つまり物には値段をつけざるを得ないからそうするけれども、それを生み出した技術、とくに、もとになった創造性に対しては、掌を返したように、依然冷淡になってしまう。

以前からよく、わが国では有形のものでないとダメで、無形のものに対する評価は低く、とくに金銭にはほとんど換算されないと言われてきたが、同感である。

金がらみは、すべて不浄か？

実際はプロなのに、これを認めず、素人主義に名目上こだわる。こういった偽善性はわが民族の特性だし、それが凝って今や癌化しているのが体協役員――――野坂昭如

先般、プロのオリンピック出場が認められ、国内でもプロ化を望む声が高まってきた。オリンピック委員会にしてみれば、ステートアマはむろんのこと、共産圏以外の国々でも、今どきオリンピックに出場できるほどの選手なら、どこかから、何がしかの経済援助を受けているのだから、どこでどうプロ、アマを分けたところで、実態は変らず、ますますプロ化は進む。それなら、いっそどちらも出られるようにして、真の世界一を決める方がすっきりすると断を下したのであろう。

日本では、この決定に撫然たる人が多いようだが、私は当然の成り行きだと思う。柔道や体操などの教師がアマチュアで通っている奇怪さは言うまでもなく、ノンアマ、ノンプロ、どう呼ぼうとわが国の企業選手があまり会社で仕事をしていないことは衆知の事実だが、学校選手の方はどうだろう？　果してアマチュアと言いきれるのだろうか？　つづく

モンブランのメインテーマ "スピードサッカー"
基本のプレーを徹底的に追求し、機能性を第一に考えたサッカーシューズ
markam® & Libero®
親しまれるサッカーウェア younger®
リベロメイン06
標準小売価格¥9,800
MONTBLANC
リアル・スポーツの追求
モンブラン株式会社
神戸・東京・福岡